

まちづくり特別委員会 送付 18 - 2

東北縦貫線整備事業計画をはじめとする  
区内 J R 駅及び駅周辺整備に関する陳情

受付年月日 平成 18 年 6 月 1 日

陳 情 者 千代田区内神田 3 - 7 - 4

多町一丁目町会会長

まるやま まさひこ  
丸山 正彦 外 5 名

## 陳 情 書

( 陳情の要旨 )

東北縦貫線整備事業計画をはじめとする区内ＪＲ駅及び駅周辺地域の整備についてご議論いただきたい。

( 陳情の趣旨 )

千代田区議会におかれましては、日頃より区政課題や区民生活に直結する諸課題解決に向けてご尽力されていることに感謝申し上げる次第です。

千代田区内にはＪＲ駅の９駅のほか、地下鉄駅が３０駅あり、これら駅及び駅周辺の整備は、商店街や地域の活性化、地域コミュニティの醸成など、まちづくりを進めていく上で重要な役割を担っていると、私達地域住民も認識しているところです。

区内各駅の中でも、東京駅は、駅を中心とした大手町・丸の内・有楽町地区が国際ビジネス街として機能更新を図り、秋葉原駅は駅舎の改築や東西自由通路の設置、神田市場跡地の再開発、つくばエクスプレスの開通などにより活気に溢れており、国際ＩＴ拠点としても期待されています。

一方、東京、秋葉原両駅に隣接する神田駅周辺では、居住人口の減少や高齢化、さらにはまちを訪れる人たちの減少などが拍車をかけ、駅周辺の活力が低下しており、区や地域住民の様々な取り組みにもかかわらず、神田の表玄関と言われたかつての賑わいを取り戻すまでには至っておりません。

神田駅周辺は、東京駅周辺及び秋葉原駅周辺地域と同様に、都市再生緊急整備地域に指定されているものの、地域が活気づくような具体的な動きはなく、今後も駅周辺の衰退が懸念されています。また、ＪＲ東日本は東北縦貫線の整備計画を進めており、神田駅付近は路線の重層化が計画されております。神田駅及び駅周辺の環境整備、美観の創出等は地域にとって重要な課題として、この計画の推移について重大な関心をもっているところです。

このほか、現在取り組みが進められている、飯田橋・富士見地域まちづくりや神田駿河台地域まちづくりにおいても、飯田橋駅及び御茶ノ水駅並びにそれぞれの駅周辺の整備について、多くの乗降客を有し、地域回遊の拠点としての機能を期待されているものの、ホームの安全性の向上や、駅前広場等の安全・快適な歩行者空間の整備等の課題を抱えているとして、地域の重要な課題として位置づけられています。

このように、ＪＲ駅及び周辺地域の整備は、２０年、３０年先を見据えた地域のまちづくりを進め、地域の活性化を図っていく上で必要不可欠であると考えます。

千代田区議会におかれましては、こうした地域の切実な願いを聞き取りいただき、ＪＲ駅及び駅周辺地域の整備につきまして、ご議論いただきますよう陳情いたします。

平成１８年６月１日

千代田区議会議長殿